



令和元年12月20日(金)

干支物語

大昔、神様が「元旦の朝に挨拶に来たものから十二番目までを、毎年交代でリーダーにして仕事をしてもらう」と言いました。動物たちは自分が一番になろうと前日の夜や当日の早朝からスタートしはじめます。牛は自分が歩くのが遅い事を知っているので前日の夜から歩きはじめ、牛が前日の夜から歩きはじめると予想していたねずみは牛に乗って、牛と一緒に出発をします。前日から出発をしていた牛は他の動物より先に神様の所に現れたのですが、到着寸前にねずみが飛び出し一番に挨拶をした事で一番初めがねずみ、続いて牛、虎、兎、辰、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、猪と到着した事で十二のリーダーが決まったのだそうです。

次年度は子年です。



渡辺先生

1年間お世話になりました。良いお年を・・・

